

動物実験等の実施に関する状況

■年度ごとに使用・飼養した実験動物の種類と概数

動物種	2020 年度		2021 年度		2022 年度		2023 年度		2024 年度	
	使用数	飼養数	使用数	飼養数	使用数	飼養数	使用数	飼養数	使用数	飼養数
マウス	12,835	3,476	13,456	3,017	14,122	3,691	10,264	3,913	10,559	3,426
ラット	1,577	140	2,291	154	1,686	146	1,775	148	1,698	164
ハムスター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
モルモット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ブタ	34	0	45	0	29	1	19	1	10	2
ネコ	14	11	17	15	18	13	8	8	18	3
イヌ	1	4	0	4	4	0	0	0	0	0
ウサギ	0	0	3	0	22	2	38	5	10	5
サル	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0
ヤギ	3	2	5	5	12	3	12	3	16	4
ウズラ	8	0	4	0	0	0	0	0	0	0

(2025 年 3 月 31 日 現在)

■年度ごとの承認された動物実験計画数

動物実験計画数	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
	153 件	137 件	131 件	134 件	136 件

■年度ごとの動物実験に関する教育訓練の受講者数

教育訓練受講者数	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
	225 人	251 人	268 人	280 人	261 人

2024 年度実施内容

- 1.動物実験
- 2.動物実験の管理体制
- 3.動物実験計画の立案
- 4.動物実験を行ううえでの注意
- 5.本学において動物実験を始める手順
- 6.動物実験施設の紹介

(e-ラーニングによる講習 4 5 分 講師：実験動物管理者 宮園 貞治)

■実験動物飼養保管施設

動物実験施設 4 施設

(Asahidake (A 棟)、Kurodake (K 棟)、Dog Farm (D 棟)、放射性同位元素研究施設)